

4. 事業の概況（平成 29 年度）

● 営農・販売事業

経営所得安定対策を引き続き推進し、「人・農地プラン」の策定を推進しました。また、栗東産農産物の品質向上に向けた栽培指導と、新鮮で安全・安心な農産物の普及推進を行いました。

<平成 29 年度需給調整（生産調整）>

水稲生産目標数量 2,198 t（面積換算 422.0ha、対前年比 96.6%）

実績：水稲作付面積 418.0ha

水田活用米穀（備蓄用米・加工用米）作付面積 9.3ha

飼料用米作付面積 1.1ha

小麦作付面積 94.4ha 大豆作付面積 89.2ha

<平成 29 年産米の水稲作況指数>

全国・滋賀県及び湖南地域共に「100」

<米の集荷>

全量 J A 集荷積上げ運動と庭先集荷の実施

検査うるち米 25,173 袋/30kg

<小麦（農林 61 号）>

作付面積・・・94.4ha 販売高・・・201.9 t

<大豆（フクユタカ）>

作付面積・・・89.2ha 検査数量・・・4,167 袋/30kg

1 等 2,175 袋/30kg・2 等 1,462 袋/30kg・3 等 107 袋/30kg・合格 423 袋/30kg

1 等比率 52.2% (前年 0.0%)



安全・安心な J A 米の販売

<カントリー施設>

品目	荷受数量
米（生粳）	957.0 t
小麦（生麦）	238.3 t
大豆（生大豆）	143.3 t

<育苗施設>

利用実績・・・55,193 箱（稼働率 78.8%）

<野菜等販売高>

販売高・・・474,240 千円

（前年比 99.1%、計画比 107.5%）

「田舎の元気や」を中心とした顔の見える販売（地産地消）に取り組みました。

<田舎の元気や 1 号館・資材センター・3 号館・レストラン・おにぎり亭>

食の交流拠点の場として取組み、安全・安心な農産物、加工品、農業資材、良品野菜苗、期間限定品、地元農産物の食材を提供しました。

